

# 会 議 録

会議の名称	第1回那珂川市国民健康保険運営協議会		
開催日時	令和4年5月24日(火) 19:00~19:50	開催場所	本庁舎2階第1・2会議室
出席者	1. 委員 津留委員、田中委員、野尻委員、榊委員、 岡藤委員、小塚委員、仲吉委員、 2. 執行機関(事務局) 武末市長、川口部長、伊藤課長、渡邊係長、山口 3. その他 なし		
配布資料	・(事前配布資料)資料1、資料2、参考資料①~④ ・当日配布資料①、②		
議題及び審議の内容		記録者：渡邊	
1. 辞令交付 全員改選のため、出席者に委嘱日から令和7年3月31日までの委嘱状交付。			
2. 市長あいさつ			
3. 委員及び事務局の自己紹介			
4. 国保運営協議会会長・副会長の選任 会長に津留委員、副会長に田中委員が選任され、承認。			
5. 会長・副会長あいさつ			
6. 諮問 「那珂川市国民健康保険税の税率の改定について」 事務局から説明。諮問内容についての審議は次回以降に行う。			
<b>【質疑】</b>			
委 員：当日配布資料①の見方について、改定案は令和5年度・6年度の税率を示しているのか。不足額についても同様か。			
事務局：令和5年度のみ税率案となる。不足額についても令和5年度の単年度のみを示している。			
7. 報告事項			
(1) 令和4年度那珂川市国民健康保険事業特別会計予算について			

## 【質疑】

委員：歳出の方で給付費と納付金が増額となっているが、どういう理由か。

事務局：令和3年度と4年度の当初予算ベースで比較をしているが、保険給付費は令和2年度にコロナの影響で受診控えがあったが、令和3年度はその反動か保険給付費が大きくなり、令和3年度途中で補正予算を組み増額補正した。その増額補正後の数値と令和4年度当初予算の数値とを比較するとここまで大きな増減にはならない。

また、納付金についてもどちらも当初予算ベースで比較しているが、納付金の決定額は毎年1月になってから提示されるため、当初予算を組む時には間に合わない。令和3年度も4年度も推計値を使って当初予算を組んでいるため、実際に納める納付金の数値とは異っており、確定の数値で比較すると納付金は減額になっている。

委員：決算書を確認すると令和元年度も2年度も黒字になっている。税率を改定する必要があるのか。黒字になっている部分は翌年度に繰越金として計上しているようだが。

事務局：決算上は黒字になっているが、一般会計から赤字を補てんしてもらっている状況が続いている。ここ数年は、保険給付費にかかる県からの交付金で返還金が多額になっている。この返還金は、交付を受けた翌年度に返還することになるため、繰越金を財源として返還を行っている。

委員：予算の話ではないが、昨年の議会で税率改定について上程した際に反対意見はどういった意見が出されたのか。

事務局：コロナ禍で税率を上げるのは反対である、という意見や平成20年度以来改定してきていなかったことが問題であり、また保険者努力支援制度の更なる活用や、国の交付金増額への働きかけなどを行い、被保険者の急激な負担増を避けるべきだ という意見があった。

## 8. その他 「令和4年度 協議会スケジュールについて」

事務局から説明し、第2回会議について日程調整。

次回は7月6日（水）午後7時から。

その他委員から

委員：例年報告を受けている特定健診・保健指導の報告はないのか。

那珂川市は県内でも状況がよかったと思うので、県内で比較できるようなものなどを出してもらえるとよいと思う。

事務局：次回会議で健康課から報告予定。